

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

1. 研究課題名	潰瘍性大腸炎に対する外科治療戦略の変遷と展望		
2. 対象患者	1998年1月から現在まで、潰瘍性大腸炎のために当科で手術を施行された患者様です。		
3. 対象となる期間	1998年1月 ～2016年10月		
4. 実施診療科等	消化器外科		
5. 研究責任者	氏名	吉田 達哉	所属 消化器外科学講座
6. 研究の意義	インフリキシマブなどに代表される生物学的製剤の登場により潰瘍性大腸炎に対する内科的治療は更なる発展をしており、外科的治療の介入時期や理由が依然と比べ大きく変化しています。今回、潰瘍性大腸炎に対する外科的治療の変遷と治療成績を調査し、今後の潰瘍性大腸炎に対する外科治療の在り方を検討します。		
7. 研究の目的	当科での潰瘍性大腸炎に対する外科的治療の治療成績から、現在の治療戦略の妥当性を検証するためです。		
8. 研究の方法 (使用する資料等)	患者様への介入を行わない既存情報を使用する研究です。既存情報は診療録を利用し、病歴、年齢、性別、身長、体重などの臨床所見、術式などの手術関連情報、合併症や術後経過などの術後情報を使用し統計学的に比較します。		
9. 個人情報の保護	対象患者様のプライバシーに十分配慮し、情報の漏洩防止に努めます。患者個人が特定される情報を公開いたしません。研究内容を当科ホームページに公開し、連絡先を提示することで対象者の本課題への参加撤回の自由を確保します。		
10. 利益相反に関する状況	利益相反はありません。		
11. 問い合わせ先	所 属: 弘前大学消化器外科学講座 職 名: 客員研究員 氏 名: 吉田 達哉		
	電話	0172-39-5079	FAX 0172-39-5080

### 提出先

医学部附属病院 総務課

総務グループ 総務・広報担当

E-mail : jm6453@hirosaki-u.ac.jp